

岡山の豪雨被災地支援ボランティア参加者募集

■募集日程:9月14日(金)～17日(月)

この期間は、UPeace 加藤が倉敷家庭教会を活動拠点として、ボランティア参加者のサポートや教育を行います。ボランティア活動は、倉敷市の災害ボランティアセンターを通して行います。

■スケジュール

14日→夜に現地で集合してオリエンテーションを行います。

15,16日→ボランティア活動を行います。

17日→ボランティア活動後に反省会を行い、夕方に解散します。

広島県の豪雨被災地支援ボランティア参加者募集

■募集日程:9月21日(金)～24日(月)

この期間は、UPeace 加藤が北家庭教会を活動拠点として、ボランティア参加者のサポートや教育を行います。ボランティア活動は、現地の災害ボランティアセンターを通して行います。

■スケジュール

21日→夜に現地で集合してオリエンテーションを行います。

22,23日→ボランティア活動を行います。

24日→ボランティア活動後に反省会を行い、夕方に解散します。

■申し込み・問い合わせ

家庭連合平和ボランティア隊(UPeace)加藤善斐徒
電話:090-3223-7491

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお願い致します

■お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

■東埼玉教区 9月度 出発式

日時:9月4日(火)10:30～

場所:浦和家庭教会朝日ビル

■提言JAPAN2050ユースフェスティバル

日時:9月9日(日)OPEN 13:30(展示ブースあり)

START 15:00

場所:幕張メッセ国際展示場4,5,6

アクセス

幕張メッセ国際展示場4・5・6

●JR京葉線・海浜幕張駅(東京駅から約30分、蘇我駅から約12分)から徒歩約5分。

●JR総武線・京成線・幕張本郷駅(秋葉原駅から約40分)から「幕張メッセ中央」行きバスで、約17分

詳細は幕張メッセオフィシャルWebサイトをご覧ください。

<https://www.m-messe.co.jp/access/>



■今後の書写フェスティバル・イベント予定

- 9/16(日) 書写 市民会館うらわ ホール
- 10/7(日) 東埼玉教区大運動会(三ツ池グラウンド)
- 10/14(日) 書写 浦和家庭教会朝日ビル
- 11/18(日) 書写 浦和家庭教会朝日ビル
- 12/2(日) 書写 川口リリア大ホール
- 1/13(日) 書写 市民会館うらわ ホール

清平修練会案内

■清平1泊2日修練会(帰国は翌日になります)

10月 6-7 12-13 19-21(秋季大役事) 26-27

11月 3-4 9-10 17-18 23-24

12月 1-2 7-8 15-16 21-22 29-30

(太字は先祖祝福式)

■霊肉界家庭出発修練会 9/7-8 9/21-22

■霊肉界マッチング修練会 11/9-10 12/7-8

■霊肉界祝福式 11/17-18

■食口のための祈禱をお願いいたします。

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



宗教法人 世界平和統一家庭連合
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

教区長: 安 榮 變 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12
Tel: 048-886-8774/Fax: 048-886-8797
E-mail: uc.urawa@gmail.com
HP: <http://ucurawa.net/>



日曜礼拝式次第



説教者：安 榮燮教区長

司会者：

伴奏者：

開	会		
黙	禱	全体
※聖	歌 聖歌 39番	全体
※敬	拝	全体
※家	庭 盟 誓 5番	全体
代	表 祈 禱	
聖	歌	聖歌隊
み	言 訓 読	全体
説	教	聖和6周年の報告	
先祖への手紙奉読、祈願書奉納			
聖	歌 聖歌 2番	全体
感	謝 祈 禱	
お	知 ら せ	司会者
※祝	禱	執礼者
※全	体 祈 禱	全体
閉	会		

今週のみ言

一九五八年、甲寺（忠清南道の鷄龍山にある）の裏山に崔奉春を呼んで、私は言いました。「おまえは、今すぐ玄界灘を渡っていかなければならない。勝利するまで戻ってくることはできない」彼は少しもためらわずに「はい！」と答え、「召されて出で立つこの身はゆくぞ……」という統一教会の聖歌を歌いながら、意気揚々と山を下りていきました。日本に行って生活はどうしたらいいか、宣教はどうやって始めたらいいかと尋ねることもませんでした。崔奉春はそのように豪胆な男でした。当時は日本とまだ国交がなかったので、密航するしかありませんでした。密航は国法を破ることでしたが、日本宣教は必ずやらなければならないことでした。したがって、何があろうと困難はすべて耐え忍ぶしかなかったのです。崔奉春は決死の覚悟で密航船に乗り込みました。私は、彼が無事に海を渡ったと知らせてくるまで、他のことは一切せず、小さな部屋に籠もって座り、ひたすら祈り続けました。何も食わず、寝ることもませんでした。彼を送り出すのに必要な資金百五十万圓は、借金をして充てました。満足にご飯を食べられない信徒が大勢いる中で、大金を借りても彼を送ったのは、それだけ日本宣教が急を要することだったからです。しかし、崔奉春は、日本に到着するとすぐに逮捕されてしまいました。広島と山口の刑務所に収監され、韓国に強制送還される日を待つ身となったのです。約九カ月間の刑務所生活の後、思い詰めた彼は、韓国に帰るくらいならむしろ死を選ぼうと腹を決めて、断食を始めました。食を絶つと熱が出ました。警察は治療が必要と判断して本国送還を延期し、入院させたところ、彼はその機に乗じて病院から逃げ出しました。こうして生きるか死ぬかの苦労を一年半ほど続けた末に、崔奉春が日本に教会を創立したのは一九五九年十月のことでした。その時代、韓国と日本は正式に国交を結んでいないばかりか、圧制政治のつらい記憶ゆえに、誰もが日本との修好に激しく反対していました。そのような怨讐（深い怨みのあるかたき、敵）の国日本に、密航させてまで宣教師を送ったのは、日本を救うためであると同時に、大韓民国の未来を拓くためでもありました。日本を拒否して関係を断絶するよりも、日本人を教化した後、私たちが主体となって彼らを味方につけなければならないと考えました。

真のお父様の聖和6周年記念し、盛大に「聖和祝祭・孝情天宙祝福式」

真のお父様の聖和6周年を迎えた天暦7月17日（陽暦8月27日）、韓国の清心平和ワールドセンターで「文鮮明 天地人真の父母 天宙聖和6周年記念聖和祝祭・2018天地人真の父母 孝情天宙祝福式」が盛大に挙行され、世界各地から約3万人が参列しました。祝福式には、世界64カ国から会場に集った約4000組のカップルのほか、インターネット中継を通じて世界194カ国で合わせて約28万組が参加。先祖祝福式と一世未婚霊人祝福式も同時に行われました。

式典はこのあと、「孝情文化特別公演」として合間にミュージカルを交えながら、心情的かつ格調高く進んでいきました。文善進世界会長は「聖和の辞」で、真のお父様の聖和によって人類は「羅針盤」を失い、暗闇に包まれようとしたとき、真のお母様が希望の光として「灯台」のごとく人類を導いてくださったと強調。最後に「お父様、お母様、ありがとうございます！愛しています！」と深い感謝の心情を吐露されました。

引き続き、祝福式が荘厳な雰囲気なかで執り行われました。聖婚問答に続いて、真のお母様が祝禱され、「墮落した人類は、真の父母を通さずしては天の父母様の前に進むことはできません。真の父母は天の父母様の事情を知り、人類の願いを知り、（今日までの）58年間、多くの祝福家庭を誕生させ、彼らを通して二世・三世たちがきょう、この場で善男善女として祝福をいただくことになりました。天の父母様、どれほどこの一日を待ち焦がれていらっしやうでしょうか」と語られました。

天宙に聖婚が成立したことを宣布します」と宣言されると、大きなファンファーレが鳴り、会場全体に喜びと感謝の拍手が沸き起こりました。

2018年 年頭標語

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう

2018年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2018年 活動指針

1. 三代圏理想家庭と孝情共同体形成
2. 神氏族メシヤ活動と地域化及び家庭教会推進
3. 未来人材育成と二世圏祝福強化
4. 社会貢献と救国救世基盤造成